



## 祝・卒業！ 慣れ親しんだ学び舎を巣立つ

2月27日(金)、本校総合学科3年生84名が卒業式を迎えました。開式宣言のあと、国歌・校歌を斉唱し、校長から各クラス代表へ卒業証書授与、校長式辞、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露、在校生送辞(生徒会長 浦野亮太くん)、卒業生答辞(前生徒会長 安川泰志郎くん)、卒業記念品贈呈と続き、蛍の光斉唱で別れを惜しみました。

静粛で厳かな雰囲気の中、3年生84名は胸を張って堂々と慣れ親しんだ学び舎を巣立って行きました。卒業生の皆さんの今後の益々の活躍を祈念します。

卒業式に先立ち、前日の表彰式では、在学中にめざましい活躍があった延べ21名の生徒が表彰されました。

### [表彰者一覧(敬称略)]

- 1 全国総合学科高等学校長協会表彰1名 松本 純弥
- 2 部活動表彰 高等学校体育連盟一般表彰3名  
 武野 勇大 / 中村 知江里 / 服部 友哉
- 3 京都府産業教育振興会表彰1名 中村 星斗
- 4 生産科学系列表彰 (1) 全国農業高等学校校長協会表彰1名 角田 雄樹  
 (2) 京都府学校農業クラブ連盟表彰1名 山本 永範
- 5 校長表彰
  - (1) 皆勤賞(3年間無欠課・無欠席)4名  
 山本 永範 / 足立 聖己 / 栗山 英雄 / 松本 純弥
  - (2) 精勤賞(3年間欠課5時間以内)5名  
 新谷 恵梨奈 / 角田 雄樹 / 廣岡 潤也 / 松本 圭祐 / 行待 宏城
  - (3) 特別活動賞4名  
 (全国高等学校総合体育大会・国民体育大会出場等、特別活動に顕著な業績のあった者)  
 〈カヌー部〉 富川 琴美 / 武野 勇大 / 中村 知江里 / 服部 友哉
  - (4) 読書表彰(3年間で150冊以上の貸し出し) 小西 彩菜

表彰式後には、久美浜高校同窓会への入会式も行われました。

## 今年度のしめくくり…ダンス発表会

3月13日(金)、2年生女子が体育の授業で創作してきたダンスの発表会を行いました。この取組は今年で23回目になる、久美浜高校の1年をしめくくる恒例行事です。オープニングはスポーツⅡ選択者によるダブルダッチが会場を沸かせ、メインでは37名の女生徒が6班にわかれ、曲や衣装もすべて自分たちで考え作り上げてきた渾身のダンスを披露しました。

音楽や構成がなかなか決まらず話し合いで終わったことや、授業の時間だけでは足りず、放課後や昼休みを使って練習した班もたくさんあります。緊張が見え隠れする場面もありましたが、発表後はみな達成感や充実感に満ち溢れた顔をしていました。この経験を、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



## かぶと山小学校出前授業開催

2月14日(土)に京丹後市立かぶと山小学校の土曜活用授業で、久美浜高校から教員・生徒が出向き、1年生から4年生までのそれぞれの学年で出前授業を行いました。



### 1年生「手作り楽器で演奏しよう」

空ペットボトルなど身の回りにあるものを使って、マラカスとカスタネットを作り、「おもちゃのチャチャチャ」を演奏しました。児童たちは、嬉しそうに演奏を楽しんでいる様子でした。



### 2年生「果物の糖度を測ろう」

糖度計を使いミカンなどの果物や果汁ジュースの糖度を測りました。シュガースティックに置き換えてみせると、「こんなに入っているんだ」と驚いた様子でした。



### 3年生「豆腐作り」

大豆からの豆腐作りに挑戦しました。豆乳とおからを分けたり、にがりで固めたりと、様々な体験をし、最後に全員で試食をしました。「にがりはすごく苦かったのに豆腐は甘くておいしい。」「また、家でも作ってみたい。」などの感想が聞かれました。



### 4年生「牛乳パックを使った紙漉き」

生産科学系列の生徒と牛乳パックを使い、無地と押し花の入ったはがきの2種類を作成しました。児童らは、「紙漉きは難しかったけど、高校生のお兄さん、お姉さんが丁寧に教えてくれたのでよわかりました。」「普段は体験できないことなのでよかったです。」と言っていました。



京丹後市立新山小学校も、昨年度に続いて、3年生2クラスと一緒に豆腐を作りました。新山小学校では、児童が自分たちで育てた大豆を使っての豆腐づくりでした。

出前授業の取組は、来年度もさらに充実を目指していきます。希望される学校は、久美浜高校まで申し込んでください。





# プレゼン能力向上をめざして

## 「パワーポイント発表会」

1年生「社会と情報」講座では、環境問題や趣味・特技、スポーツ、進路など各自が興味のある題材について図書館やインターネットで調査し、アプリケーションソフト「パワーポイント」10枚程度のスライドにまとめ、1人5分程度の発表会を行っています。

人前でわかりやすく発表や説明をすることは、大切な力です。生徒達は、額に汗しながら資料の準備やリハーサル・発表に取り組んでいます。



## 「夢の実現に向けて」面接・マナー講習会

進路先の検討が本格化する2年生の3学期、さまざまな進路学習を進めています。そのひとつとして、2月18日(水)には株式会社さんぽう様より、4名の講師の先生方をお招きし、「就職」「専門学校」「大学・短大」の分野に分かれ、「面接のポイント」について、講義・実技の指導をしていただきました。特に就職については、2名の講師の先生を派遣していただき、少人数での指導をしていただきました。

いよいよ進路本番、間際に慌てるのではなく、日常生活の中で意識することで、「間に合わせの形」ではなく「身に付いたマナー」になっていくことを願っています。



## 「社会が求める人材について」

### 「京都府キャリア教育サポーター 竹原 信次 先生」

2月25日(水)、2年生を対象に「キャリア教育講演会」を実施しました。講演は、中学・高校生時代の「キャリア発達」が人生に大きく影響するという話に始まり、今、社会で求められている「コミュニケーション能力とは何か」をわかりやすく、整理してお話をいただきました。

お話をうかがうばかりではなく、演習にも生徒自ら取り組んでいく形式で、自分の内面を見つめる良い機会となりました。



## 生産科学系列の取組

### 「次年度へ一初夏に楽しむ花の準備」

2月9日(月)、農業生産科学系列の2年生は初夏に楽しむ花の種まきを行いました。日々草、ベゴニアなど、小さい種はピンセットを使って、一つ一つ丁寧にセルトレイの中へ入れていきました。指先のかじかむ寒い日でしたが、一生懸命頑張っていました。

夏にきれいな花が咲くまで鉢上げなどの作業がありますが、続きは、来年度の2年生が実習のなかで育てていきます。2月中に、コリウス、ペチュニア、インパチェンス、サルビア、マリーゴールドの種まきを順次行い、花の咲く4月下旬から販売する予定です。



## 「試験研究成績報告会 参加」丹後農業研究所

2月20日(金)、生産科学系列2年生9名が府立高校特色化推進プラン「久美高“輝き”プランⅡ」の一環として、京都府農林水産技術センター農林センター 丹後農業研究所にて開催された「平成26年度丹後農業研究所 試験研究成績報告会」に出席しました。

プロ農家の方に混じり、若い視点で実践研究報告や熱のこもった意見交換を見聞きし、大きな刺激を受けることができました。内容や発表技術も高く、高校生にはやや難解な部分もありましたが、メモを取りながらしっかり聞いていました。

久美浜高校生産科学系列では、こうした経験を積み重ね「地域農業の現状や課題を身近にとらえ、自らの食と連動して農業を考え、農業学習に取り組む意欲や態度の育成」を更にすすめたいと考えています。



## 「京都精華大学 出前授業」他国の文化・取組に刺激を受ける

3月4日(水)、京都精華大学人文学部総合人文学科(環境未来コース)教授 板倉豊先生から「イギリスの先進的自然エネルギー研究センター(CAT)における取組の数々」のテーマで講演を受けました。

先生のウェールズ(英国)での研究活動・体験を元に、コンビニで電力会社(発電方法)を選択して電気が購入できることや水力を使ったケーブルカー、排せつ物の有効利用、バイオマスや水力、風力、太陽光など様々な発電装置について、またピザや炭焼きなど大変興味深いお話を聞かせていただきました。生徒達は数多くのスライドに見入り、他国の文化や生活、環境に対する有効な取組の数々に耳を傾けていました。

生徒達からは「ウェールズの文化や環境に対する取組がよくわかりました。ハリーポッターの舞台もあり、いつか行ってみたい。」などの感想が聞かれました。



京都府立久美浜高等学校 検索

最新情報は、久美浜高校ホームページで紹介しています。